

大豆マメシンクイガの防除

マメシンクイガは、若莢がついた頃に防除を行います
長さ2～3cmに達した莢が全体の40～50%の株に見られてから6日後が1回目の防除時期になります



開花期のおおよそ2週間後

特に、連作畑や昨年被害が多かったほ場では要注意！

1回目：8月中旬頃

合成ピレスロイド系剤

2回目：1回目の散布から10日後

合成ピレスロイド系剤以外

<防除薬剤(例)>

使用時	薬剤名	処理 濃度 (倍)	適正使用基準	
			収穫前 日数	使用 回数
1回目 いずれか	トレボン乳剤	1,000	14日	2回以内
	ゲットアウトWDG	3,000	7日	3回以内
	バイスロイド乳剤	2,000	7日	3回以内
2回目 いずれか	スミチオン乳剤	1,000	21日	4回以内
	プレバソンフロアブル	4,000	7日	2回以内
	エルサン粉剤	4kg	7日	2回以内



周辺作物への飛散防止に努めましょう。

